わがまちトークで頂いた意見・要望等と回答について

日時(H29.11.5 10:00~11:44)

会場(畑野町公民館)

テーマ(人口減少、少子高齢化で過疎化が進行する中にあるのまちづくりについて)

	意見・要望などの概要	当日回答内容	所管	対応		
				参考	報告	調査
1	畑野町に住んでいると買い物や通勤、医療など、さまざまなことにコストがかかる。少しでも負担が緩和できるように考えてほしい。	固定資産税、都市計画税、土地などが安価な部分もある。買い物については宅配の方法もある。	公共交通	○		
2	行政にもお願いをしているが、市の職員など、まちづくりと一緒に考えてくれる人を紹介してほしい。南丹市ではアドバイザー的な人を派遣している。		総務文教	○		
3	自由度が高く、制約のない補助金をつくってほしい。地元の思いで使えるような補助金を提案してほしい。		総務文教	○		
4	消防・救急医療体制が最も不安。隣接する能勢町には救急車があるにも関わらず、行政の境があるためこちらへ出動できない。広域的な視点で考えてほしい。規定によってできないのであれば、生活しやすいように規定を変えることを考えてほしい。他の地域では定住圏という県をまたぐ考え方もある。	・西部4町を含めて何らかの方法で拠点づくりが必要と考える。 ・市長、担当部の考え方を確認していきたい。	総務文教	○		
5	合併浄化槽については、取付けた後の補助を要望してきた。議会はそのことを把握しているのか。	設置だけでなく、その後の補助が必要ではないかということは9月定例会の決算審査で議論した。3月定例会の予算審査では議論がどのように反映されているのかをチェックしていきたい。	環境厚生	○		
6	高齢に伴い運転が心配だが、免許証を返納すると畑野町では生活ができない。特別な措置として、地域の人でタクシー代わりに活動できるような対策を講じてもらえるように考えてほしい。		公共交通	○		
7	環境美化条例では、畑野町は都市計画区域外になっているため対象外になっている。地権者に手紙を出しても、あて先不明で返送されてしまい、困り事が解決しない。市長が特に指定する地域に指定できれば強制力が出てくるのではないか。空き家についても地権者が分からず困っている。	今後、空家等対策の推進に関する条例が制定されると、管理不全の空き家に対して改善命令することができる。所有者に対して管理責任を問えるよう検討されている。	環境厚生	○		
			産業建設	○		
8	環境美化条例では白地地域は対象外だが、空き家条例はどうか。登記簿から住所を調べて郵送しても所在不明で返ってくる。所有者不明の場合の対応はどうなるのか。	聞いている話では市全域を対象とした条例であったと思う。対象外になることがあれば指摘していきたい。代執行も文言に入ると思う。	環境厚生	○		
			産業建設	○		
9	加舎の里カントリー付近の道路で死亡事故があった。その時にトンネルを掘ってほしいと要望した。費用はそれほどかからないと思う。		産業建設	○		
10	民生委員の負担が大きい。趣旨はボランティアかもしれないが、交通費などいろいろな経費がかかっている。市として見合う分の保障をしてほしい。畑野町は人口割で定数が6人だが、広いところに家が点在しており、高齢化も進んでいることを配慮して、定数を検討してほしい。		環境厚生		○	